



1191 5年「魚の誕生の振り返り 2/2」6/19

★ 2組の振り返りの続きです。教科書のお手本から離れた自分自身の考え・思い・体験です。
「こんな振り返りは、4年生の時には書けなかったよね。」と話したら、うなずいて聞いている子が1組も2組も何人もいました。成長を実感していますね。

○ ふくらみの中に養分が入っていたのにびっくりしました。理由は二つ。一つは植物の時と同じだったこと。二つ目は赤ちゃんが最初は、ふくらみの中の養分で生活すること。

なぜなら人間の赤ちゃんは歯がなく、最初は食べ物が食べられません。メダカの赤ちゃんも歯がないから養分で生活することです。形や大きさが違っていても同じという命のつながりを感じることができて、とても感動しました。Aさん

○ やっぱり、どんな生き物でもオスとメスがいないと新しい命はできないと思いました。子メダカがお母さんからもらった養分のふくろをもって成長していくのを見て「どの生物も、お母さんの愛があるんだな」と思いました。Bさん

○ 私は4～5才くらいの時、お祖母ちゃんの家でメダカを飼っていました。私は1回だけ本当の卵を見ました。15日後くらいに行ったら、初め5匹だったのが13匹に増えていました。この時のうれしさは今も忘れていません。私が高松に引っ越した後、メダカが死んでしまったと聞きました。今回はメダカの授業があつてうれしかったです。Cさん

★ 「まとめが終わったので、来週は単元まとめノートづくりです。」と1組で言ったら、「やったー！」と喜びの声。これはうれしい驚き。(2組では言う時間がありませんでした。)

★ 先行する6年生の単元まとめノートは全体的にレベルが上がりました。中村先生も「レベルが上がっている」と言っています。



1192 6年 Dさん「なぜ卵は1個しか割れない？」4/4

母「卵、2個割って。」

ぼく「いいよ。テレビで、こんな割り方しよったよ。」

ぼくは卵と卵をぶつけて割ろうとしました。

母「見たことある。1個しか割れんのよね。どうしてか調べてみたら？」

卵は同じように見えても、大きさや形が違います。ぶつけた時に弱い方が割れます。

★ 置いてる卵に、上から卵を落とす。どちらが割れるか？という実験があります。割れるのはどっちだ？

